

常住寺復興プロジェクト

経済的支援・精神的支援・肉体的支援

サポート隊員募集

この度、歴史・由緒ある「金剛山 常住寺」の復興プロジェクト委員会を立ち上げました。岡山の地において、宗教的・文化的にも意義ある常住寺を一人でも多くの方に知っていただき、心の拠り所となればと段階を追いながら復興いたしたく存じます。つきましては主旨にご賛同いただき、常住寺復興を支えていただける、サポート隊員を平成31年9月末までの期間限定として募集いたします。ご希望の方は下記にご記入の上、**FAXで086-441-1508へお申し込みください。**

平成27年12月吉日

天台宗 金剛山 常住寺 代表役員 代務者・常住寺復興プロジェクト委員会 代表
永宗幸信

常住寺復興プロジェクト委員会

連絡先：天台宗岡山教区宗務所内常住寺復興事務局

電話：086-441-1500・**FAX: 086-441-1508**

e-mail: jojuji.okym@gmail.com

常住寺Facebook: <https://www.facebook.com/>

天台宗-常住寺-1639354279621338/



*経済的支援は、
寄進や物品等の支援

*精神的支援は、
活動の参加やお友達や関係者への広報
誘い合わせての参拝等

*肉体的支援は、
復興のための片付け・除草や掃除、ご自身の参拝等

金剛山 常住寺 円務院 縁起

常住寺はもと津高郡江与味村(現 加賀郡吉備中央町粟井谷、杉谷および久米郡美咲町江与味)に寺地だけ残っていた円城寺末の玉泉寺を、岡山城下内山下石山に再興して池田家の祈祷所としたものです。宝永四年(1707)9月10日東叡山寛永寺の直末に列した。同年10月27日に伽藍の再建に着手、同5年3月3日完成して入仏式を行い、現存している本堂はこのときのもの。廃藩後の明治5年に上石井にあった興国山長延寺に合併して同所に移り、長延寺の寺号を廃して常住寺と称し、その後和気郡藤野村南光院に合併移転、ついで大正8年2月22日現在の地に移る。本堂は三間に三間の入母屋造本瓦葺とした堂で東面しており、大棟の両端に菊の紋章のある鬼瓦を飾り、斗拱間の中備に鶴・亀などの彫刻を入れた墓股を用い、正面中央の墓股には池田家の裏紋とよばれる竜胆の彫刻を入れている。

お名前 ふりがな _____ お勤め先・所属 _____

郵便番号・ご住所 _____

E-mail _____

携帯電話 _____

何か一言 _____